

クマダさんの  
どんぐり  
コーヒー

Aliceはやしますみkan

おひさまが かたむきかけた ひるさがり。  
クマダさんは のそり。と おきました。



A painting in shades of blue and teal. In the foreground, a bear is shown from the chest up, eating from a bowl filled with coffee beans. The bear's fur is rendered with thick, expressive brushstrokes. In the background, a window with a white frame is visible, showing a view of a landscape. The overall style is expressive and somewhat abstract.

どんぐりの きばこに あたまを つっこみ  
ガリ ガリ、ポリ ポリ。

もう なんにちも なんしゅうかんも  
まどのカーテンは しめたまま。  
どこにも でかけず ねてばかりの クマダさん。  
ふるさとのもりを おもいだしては  
「はああ」と ためいきを つくのです。

# Alicekan

ガリ ポリ はああ。ガリ ポリ はああ。  
「もりの どんぐりコーヒー、また のみたいなあ」

「ちょっと……やってみようかな」  
そうって、どんぐりを ひとすくい。

コロコロコロ。どんぐりを ひに かけて さめるまで まちました。  
カリカリカリ。ハンドルをまわして こなに  
トボトボトボ。おゆを そそぐと  
あたりに コーヒーのかおりが ひろがりました。

AliceKan

クマダさんは  
すーんと いきを すいこんで、  
ひさしぶりに  
カーテンと まどを  
すこしだけ あけました。

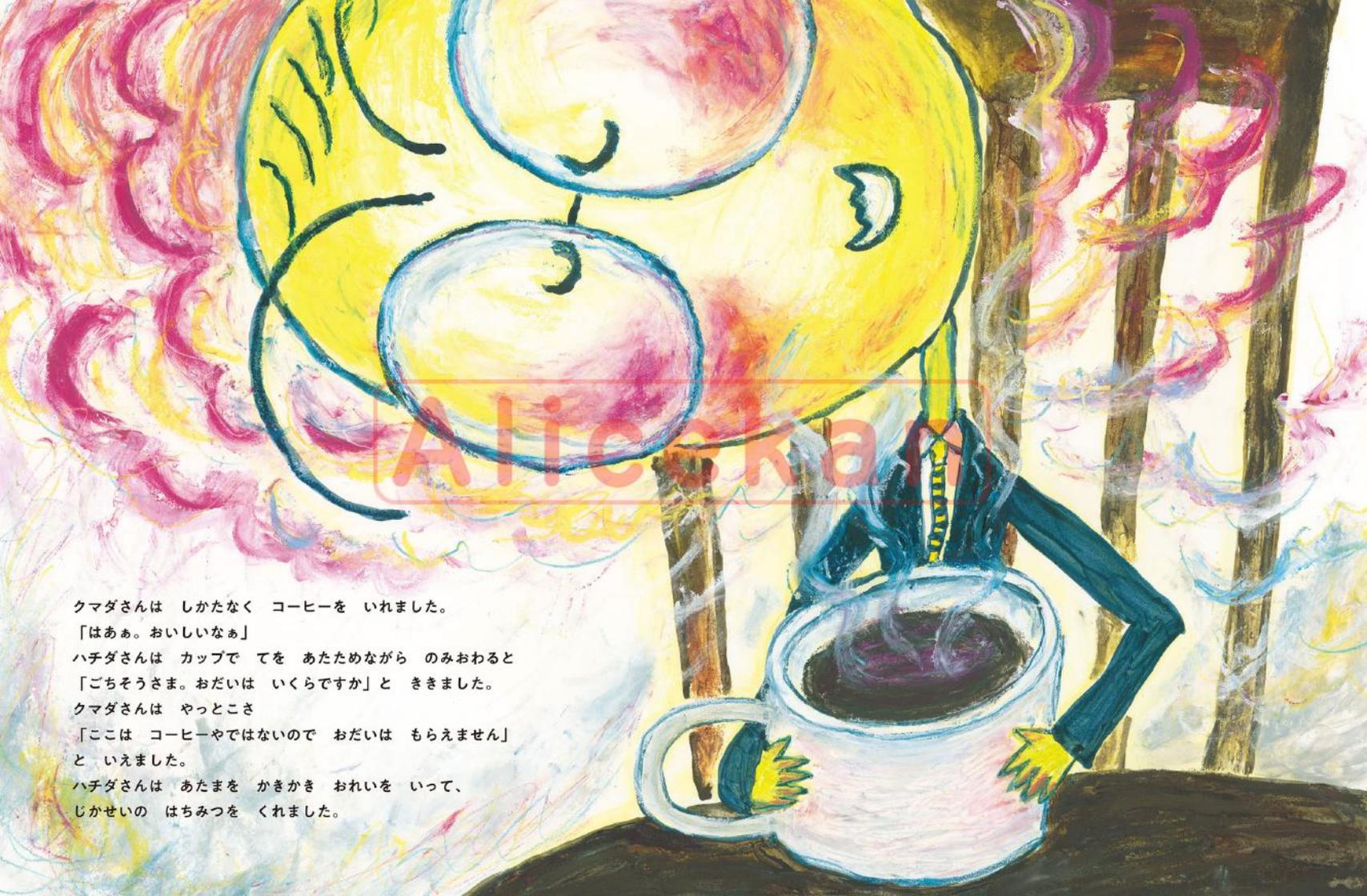




# Alicekari

「おや、いいかおり。ここが コーヒー屋さんとは  
しらなかったなあ。ほくに 1ばい くださいな」  
おとなりの ハチダさんが はいってきました。  
そとは さむいらしく せわしなく てを こすります。

「ここは……コーヒーやでは……」  
クマダさんのこえは ちいさくて  
ハチダさんには とどきません。



クマダさんは しかたなく コーヒーを いれました。

「はああ。おいしいなあ」

ハチダさんは カップで てを あたためながら のみおわると

「ごちそうさま。お代いは いくらですか」と ききました。

クマダさんは やっとこさ

「ここは コーヒーやではないので お代いは もらえません」  
と いえました。

ハチダさんは あたまを かきかき おれいを いって、  
じかせいの はちみつを くれました。